

北海道読書推進運動協議会

北読進協だより

第19号



財団法人文字・活字文化推進機構 国民読書年のページ
<http://www.mojikatsuji.or.jp/2010.html>

>>>>> 平成21年度優良読書グループ特集 <<<<<

- 全国表彰（主催：（社）読書推進運動協議会）
- 北海道表彰・北海道地域活動振興協会理事長賞

（主催：北海道読書推進運動協議会）

読書推進団体の草分けである（社）読書推進運動協議会は、昭和43年から「読書週間」の文化の日に合わせた「優良読書グループ表彰」（全国表彰）を主催して各都道府県から1グループずつ表彰してきました。

北海道読書推進運動協議会では、この全国表彰に加えて、独自の表彰を毎年行い、地域で活躍する読書グループを表彰しています。平成17年度からは、財団法人北海道地域活動振興協会理事長賞も創設され、毎年合わせて8グループを表彰しています。

本特集号では、受賞グループからの寄稿文を掲載します。

◇ 過去3年間に表彰を受けた読書グループ ◇

年度	表彰	管内	市町村名	受賞グループ名
H21	全 国	釧路	弟子屈町	絵本の会おはなしはらっぱ
	北海道	石狩	当別町	当別こども図書館
		上川	旭川市	旭川絵本の会
		留萌	羽幌町	あざらしおはなし会
		網走	美幌町	美幌出前お話の会「がらがらどん」
		十勝	音更町	読み聞かせサークルうさぎのみみ
		北海道地域活動振興協会理事長賞	空知	滝川市
	宗谷		豊富町	おはなしくれよん
	十勝		池田町	人形劇サークルくれよん
H20	全 国	石狩	当別町	おはなしサークルたんぽぽ
	北海道	石狩	恵庭市	おもちゃばこ
		檜山	厚沢部町	お話ポケット
		空知	滝川市	東小学校PTA 読み聞かせボランティア「おはなしの会」
		十勝	池田町	E本よもう！どらねこ倶楽部
		胆振	白老町	おはなし会トトロ
		北海道地域活動振興協会理事長賞	石狩	当別町
	檜山		今金町	マザーズぼけっと
	釧路		釧路市	おはなしポケット
H19	全 国	十勝	帯広市	十勝童話会
	北海道	石狩	千歳市	おはなしの会「ピノキオ」
		石狩	江別市	読み聞かせボランティアの会
		空知	岩見沢市	こども読書会ボランティア
		留萌	留萌市	ボランティアサークル手づくり布の絵本「ひよこの会」
		胆振	白老町	おはなし会トトロ
		北海道地域活動振興協会理事長賞	空知	滝川市
	留萌		留萌市	おはなしの「もこもこ」
	十勝		大樹町	源氏を読む会

全国表彰（主催：（社）読書推進運動協議会）

絵本の会おはなしはらっぱ（釧路管内 弟子屈町）

【 団体の概要 】

設立年 平成 3 年
会員数 13 名 代表者名 笹 島 久 美
平成 13 年度優良読書グループ北海道表彰

【 日々の光景 】

毎週土曜日の図書館で、「1 時になりました。おはなしはらっぱが始まります」の声かけで、30 分を目途に、3 冊の絵本を読みます。時間が残ったら、「もっと読んで！」のリクエストに応じておまけの絵本を読んだり、「絵本読みたい」という子に読んでもらったり、あるいはお母さんたちと絵本の話や子育ての話になったりします。

木曜日には、町内の小学校の中休みの時間に、2 冊程度の絵本を読み、その後の時間には、クラスでの読み聞かせをします。

9、10 か月の乳児健康相談時にも読み聞かせをしています。赤ちゃんもしっかり聞いてくれて、反応もいいのでとっても楽しく、私たちも自然に笑顔になります。

春の「読書週間」には、読み聞かせの時間を拡大し、「おはなしはらっぱスペシャル」と題して、図書館と共同で紙芝居やパネルシアター、紙工作等行っています。

読み聞かせの後には、読んだ本、聞いてくれた反応、読んで感じたこと等を、「絵本カルテ」に記入します。月 1 回の例会では、「絵本カルテ」を基に、先月の活動報告と反省をし、次の月の活動（図書館や出前読み聞かせのスケジュールの確認）について相談します。絵本は、会員がグループに分かれて選び、活動日や選んだ本を紹介するチラシを作って図書館に掲示・配布するほか、町内小学校、保育園・幼稚園を通じて届けています。

その他には、高校生の研修会で読み聞かせの指導をしたのをきっかけに、高校生が図書館の読み聞かせに参加してくれた事もありました。

【 「はらっぱ」にこめた思い 】

「絵本の会おはなしはらっぱ」は、平成 3 年に、絵本を通して子ども達と楽しい時間を過ごし、絵本の素晴らしさを伝えたいとの思いで、保育士や教師や町民で発足しました。「おはなしはらっぱ」という名前には、晴れた日の草原にいるような、のびのび、ゆったりした気分で絵本を楽しめる会にしたいという願いがこめられています。

【 これからも 】

発足してから 19 年間も続けてこられて、読んだ回数も 1000 回を超えました。会員みんなが楽しんで読んできたから続けてこられたと思います。今後も図書館と協力して、楽しく読み聞かせを続けて、子どもたちの笑顔に出会いたいです。



北海道表彰

当別こども図書館（石狩管内 当別町）

【 団体の概要 】

設立年 昭和 62 年

会員数 7 名

代表者名 堀 江 三 千 代

【 はじまり 】

「当別こども図書館」は昭和 62 年 12 月、公共図書館の無い町で、子育てをしている母親たち 11 人が始めた家庭文庫です。この母体は 3 年間の公民館講座と 2 年間の自主活動「子どもの成長と絵本」講座でした。毎月子育て中の母親約 50 人が子どもの手をとって参加しました。講師は佐久間恭子先生。その時に、多くのお母さんたちが初めて出会う絵本や本をむさぼるようにして読んだ記憶が今でも鮮明に残っています。

【 そして、今 】

毎週水曜日、本の貸出し、読書相談のほか、年に数回の「おはなし会」、7 月には「こども図書館フェスティバル」、11 月には「読書キャンペーン」など子どもたちと本の世界をつなぐ活動をしています。また、小学校への「おはなしの語り」、保育園での「読み聞かせ」また「親子わらべうたサークル」のサポートをしています。

22 年前と一緒に始めてくれた元スタッフは資金面で支えてくれており、本が好き、子どもが好き、という地域の大人たち 6 人が現在のスタッフです。

【 未来に向けて 】

子どもたちが読書を通して「子ども時代」を楽しく豊かに過ごせますように。また、子どもたち一人ひとりが「私の一冊」に出会え、そこから子どもたちが明日への勇気をもらい、夢を抱けることを切に願っています。



2009 年 7 月 11 日、「いのちをみつめるワークショップ」から

北海道表彰

旭川絵本の会（上川管内 旭川市）

【 団体の概要 】

設立年 平成5年

会員数 16名

代表者名 北川 武子

【 勉強しながら 】

旭川市の地区図書館である末広図書館が開館するのをきっかけに、子どもたちに、絵本の楽しさ、すばらしさを伝えるために、10人で発足しました。以来、月例会を開き、会員相互に絵本を読みあうなど、絵本の研究を続けながら、読み聞かせを行ってきました。

【 活動内容 】

毎週、東光・永山・神楽の各地区図書館で絵本の読み聞かせをしています。子どもたちは0歳～8歳位の年齢差があるので、本選びに特に気を配っています。常連の親子も増え、大変楽しみにしてくれています。

小学校での読み聞かせは、学年ごとに行っています。普段手に取ることがないような本を選び、子どもの表情を見ながら読み進めています。特に高学年は自分の感情を表面に出しません、終わった瞬間の目の輝きで読み手に伝わってくるものがあります。感動する一場面です。

季節に合わせて
作業もします



【 経験を生かして 】

今は、「たのしい絵本のせかい」の改訂に取り組んでいます。これは、年齢別に絵本を紹介するリストです。

年間1,500冊もの絵本が出版されています。子どもを持つ親たちの絵本の案内書となるよう、毎月、選本会議を開いていますが、リストに載せられる絵本が少ないことを実感しています。良い研究の場になっています。

北海道表彰

あざらしおはなし会（留萌管内 羽幌町）

【 団体の概要 】

設立年	平成元年	代表者名	西村教子
会員数	8名		

【 名前の由来 】

かわいくて元気なあざらしの子供と、おはなし会にきてくれる子供たちのイメージを重ね合わせて名付けました。あざらしは「とっかり」と呼ばれ、この地方では身近な動物です。

【 活動内容 】

羽幌町公民館での月1回の読み聞かせの他、年に一度、町内の保育園や幼稚園2箇所へのおはなし会、町民芸術祭でのおはなし会、毎月の10ヶ月児健診の時のブックスタートのお手伝いを続けています。

数年前からは、不定期ですが町内の自主保育グループや特養、グループホーム、老人会などでもおはなし会をするようになりました。段々活動の場が増え、対象も子供たちだけでなくお年寄りにも広がり、活動も幅広くなってきました。

【 元気の元 】

メンバーが少なく、介護・子育てなど困難な事情もありますが、無理をしないで、融通しあって長く続けて行こうと話合っています。月に2回例会を持ち、手作りをしたり、イベントの計画や準備をしたり、お茶したりして会員の交流を図っています。

また、他グループの活動を見せていただいたり、研修に参加したりと外からも時々刺激を受けながら元気の元をいただいています。

読み聞かせや手遊びの時に子供や親やお年寄が楽しそうにしているのを見たり、道ですれ違った子どもたちが「あざらしのおばちゃん」と呼んでくれるのがとっても嬉しいです。これが継続の力になっているのかな。

【 これから… 】

年に1作程度、手作り紙芝居やペープサート、パネルシアターやエプロンシアターなどを制作したいと思っています。子どもたちやお年寄に楽しんでもらえるように身近な自然や言い伝えなどを題材にしていこうと話合っています。



北海道表彰

美幌出前お話の会「がらがらどん」（網走管内 美幌町）

【 団体の概要 】

設立年 平成 8 年

会員数 10 名

代表者名 小 川 慶 子

【 はじまりは… 】

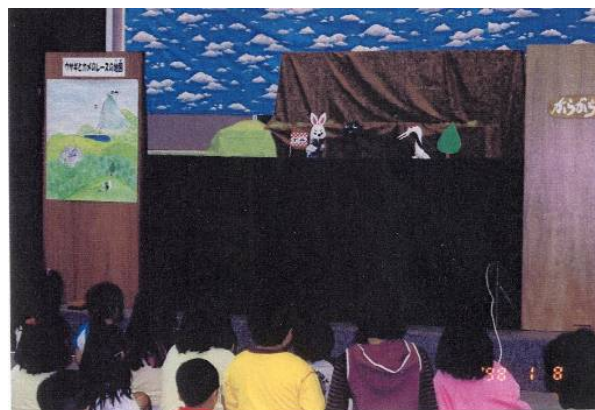
テレビやゲームでは味わえないアナログの良さを子どもたちに伝えたいという思いで、図書館の応援を受けながらのスタートでした。

当初、読み聞かせを中心にやっていましたが、人形劇のできる人、腹話術のできる人が入会し、レパートリーが増えました。人形劇、ペープサート、エプロンシアター、かけ絵、パネルシアターなどです。それぞれ特色があり、やりがいと、皆で作る楽しさもあります。

【 皆で一つのものを 】

活動されているサークル皆様そうだと思いますが、会員それぞれ仕事を持ち、忙しい合間をぬって製作し、練習しています。公演の前はいつも、「この状態で、皆様にお見せできるものになるのか」と不安になります。けれども、会員皆の協力で、きちんとまとめ、皆様に楽しんでいただけるのです。

一つのものを作りあげる喜び、見に来てくれた子どもたちとの一体感、いきいきした表情を見ると、私たちに充実感がわいてきます。



【 これからも 】

図書館をはじめ地元の皆様に支えられて、今日に至りました。気負わず、凝りすぎず（凝りすぎると繁雑になったり、また、逆に使いずらくなってしまいます）、こつこつ作り、皆様に見ていただきたいと思います。

ちなみに会員はいつでも募集中です！！

小学校での読み聞かせも続けてゆきたいと考えています。



北海道表彰

読み聞かせサークルうさぎのみみ（十勝管内 音更町）

【 団体の概要 】

設立年 平成 10 年

会員数 6 名

代表者名 市 川 裕 美 子

【 日々の活動を積み重ねていくことで 】

こんにちは！うさぎのみみです。《ながーいお耳をよーくすまして聞いてほしい》そんな思いを込めて付けたグループ名ですが、毎回小さなお客さんが真剣に最後まで聞いてくれるのがうれしくて、今日まで続けてこられました。

図書館のお話ルームで毎週水曜日に活動しています。メンバーは、実質4名。都合がつかず一人でお話会をすることもありましたが、それでもなんとか週1回のペースでやっています。他にも、保育所やデイケアサービス、小学校など依頼があれば出かけていきます。

限られた人数ですがここまで続いた秘訣は…やっぱりがんばりすぎないことですか。だからお話会（30分程度）の打ち合わせを前日こまごまとするようにはしません。プログラムを決めるのは、当日の始まる直前です。その日来たメンバーが、各々持ち寄った中からバランスを見て決めていきます。ある意味出たとこ勝負です。どうにもしっくりこなくて、急ぎょ図書館の書架へ走る事もありますが、常に一人、3～4冊用意しておけば大抵は何とかなります。



基本のプログラムは、絵本が4冊に紙芝居が1本。それに手遊びを、始めと途中で1回ずつです。最初に小さい子向けの絵本を読み、後半にしっかりした内容のお話を持っていくようにしています。入退室自由なので、飽きちゃった子は途中で出て行けます。「うちの子は最後まで聞けないから」と遠慮される方には、「1冊でもいいですから聞いていってください」とお誘いしています。読み手も、聞かれる方も、気兼ねなく参加できる会にしたいですね。

時には季節に合わせて、簡単な工作・ゲームもします。『お雛様』や、『このぼり』をつかったり、『しんぶんびりびり』『ペットボトルボーリング』をしたりして遊ぶのです。絵本を聞く時とはまた違った生き生きとした子供たちの様子に喜びを感じます。

お話会后、親子の皆さん方が楽しそうに遊んだりおしゃべりしたりと、読み聞かせが取り持って交流の場になっているのを目にするのもうれしいことです。

これからも、絵本を通して私たちが発するささやかな楽しみを、より多くの人に伝えていけたらいいなと思っています。

北海道地域活動振興協会理事長賞

滝川第一小学校よみがたりかい（空知管内 滝川市）

【 団体の概要 】

設立年 平成 14 年

会員数 13 名

代表者名 鏡 悦 子

【 よみがたり 】

はじめは、保護者の有志 7 名が、子どもたちに『語り継いでいきたい』という気持ちでスタートしたと聞きました。それであえて「よみきかせ」ではなく「よみがたりかい」と命名されたそうです。

メンバーは現在小学校に子どもが通っている保護者が 11 名、OBが 1 名、地域の方が 1 名です。数年間、新しいメンバーが増えずに悩んでいましたが、今年度、新しく 3 名が加わってくださり、心強く感じています。

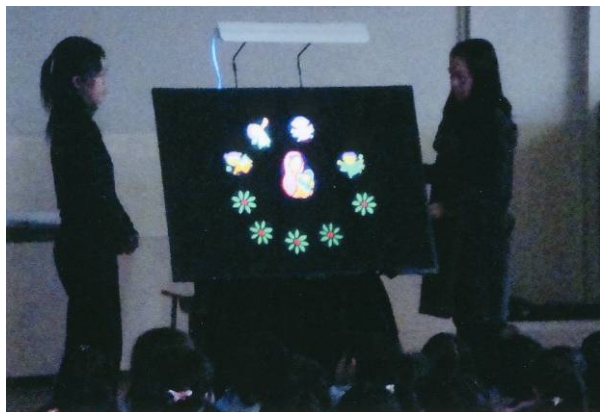
【 活動内容 】

活動は毎週月曜日の放課後、1 年生を中心に絵本や紙芝居、パネルシアターなどを行っています。昨年までは 3 年生までが対象だったのですが、授業時数が増え、難しくなったため、月 1 回は 20 分休みにも行っています。七夕やクリスマスには、子どもたちと工作をして、小さな集会をしています。毎年クリスマス会には、校長先生があわてんぼうのサンタさんに変身してくれて、子どもたちも大喜びです。3 月には子どもたちと一緒にフェルトでしおりを作って、プレゼントしています。

13 名のメンバーがいますが、全員が揃うことはほとんどできません。皆さん時間を作って参加してくださっているので、なるべく各自の負担を減らして、“細く長く楽しく”活動していけたらいいなあと感じています。

【 気持ち新たに 】

今回の受賞がきっかけで、設立当時のメンバーの方ともお話ができたり、いろんな方に声をかけていただきました。設立当時の思いを大切に引き継いでいけたらうれしいです。



写真は今月 14 日にあった、クリスマス会です。ブラックパネルシアターをしました。あわてんぼうのサンタさんもちろん参加してくれました！！

北海道地域活動振興協会理事長賞

おはなしくれよん（宗谷管内 豊富町）

【 団体の概要 】

設立年 平成 9 年

会員数 4 名

代表者名 矢 田 教 子

【 これまでとこれから 】

本の楽しさ、すばらしさを知って、心豊かな子どもに育てて欲しい、そんな願いのメンバーが集まり町教育委員会の後援で設立しました。

活動は、町民センターで月 1 回の読み聞かせ会の他、年 1 回特別公演として舞台を設置して、人形劇やペープサート、パネルシアターなどを行っています。また、声をかけていただいて保育園や小学校で公演することもあります。

毎月の読み聞かせには、主に保育園入園前の親子さんが来てくれます。始めのうちは、すみっこのほうで恥ずかしそうに見ていた子ども達も、何度か来て慣れてくると、かぶりつくように見てくれたり、「おはなしくれよんの歌」を覚えて一緒に歌ってくれるようになり、笑顔で帰っていきます。そのかわいらしい姿に励まされ、「今度いつですか？」というお母さんの声に背中を押されて、今まで続けていくことができました。

メンバー 4 人の舞台裏は、猫の手も借りたいほどですので、新しいメンバーを募りながらできる限り続けていきたいと思っています。

おはなしくれよんの歌

詞 天野清江

曲 矢田教子

- 1 みんなみんな あつまれ よっといで
にこにこ えがおの おともだち
すてきな すてきな おはなしを
さあさ これから はじめます



- 2 たのしかった おはなしも
これで おしまい さようなら
つぎのときまで まっててね
おはなしくれよんに また きてね

北海道地域活動振興協会理事長賞

人形劇サークルくれよん（十勝管内 池田町）

【 団体の概要 】

設立年 平成元年

会員数 7名

代表者名 菅原裕子

【 はじまりは 】

池田町立図書館の親子文庫活動をしていた母親たちで結成。その後、自主的な人形劇サークルに発展し、町内外での活動は21年になります。

最初は幼児を連れて、お互い遊ばせながら、人形を作ったり、練習をしたりしていました。この間メンバーに入れ替わりがありました。結成当初からの3人を含め7人で活動しています。

【 活動内容 】

毎年11月に池田町図書館まつりにて公演。町内保育所、幼稚園をはじめ、十勝管内の図書館、幼・保育所、学童、子供会、子育て支援センターなどからの依頼で出張公演しています。多い月は公演回数が4～5回になることもあります。

人形劇、パネル・キルト・エプロンシアター、ボードビル、手遊び、マジックなど、内容も対象年齢に合わせて行っています。また、10年ほど前には、池田町有線テレビで“こどもの部屋”という番組をもって絵本をテレビ用に構成し流していました。（今は有線テレビ自体が番組を作らなくなったので、その事業は終わっています。）

【 無理せず楽しく 】

結成当初はメンバーの子どもたちも小さく、夏休み、冬休みなどの長期休暇には、集まりもお休みしていました。仕事をしているメンバーが多いので、公演には都合がつく人だけで行きます。あまり無理をしないようにしています。週一回の練習もおしゃべりで終わってしまう時もあります。21年続けてこられたごほうびで賞をいただけたのかなと思っています。

メンバーの年齢も高くなってきているので、無理せず、長く楽しく、ジャマイカ精神で（じゃあ、ま、いっか！）続けていきたいです。自分の好きな事を楽しく…です。





北読進協だより 第19号

発行年月日 平成22年2月22日

編集・発行 北海道読書推進運動協議会事務局

〒069-0834 江別市文京台東町4-1番地

北海道立図書館業務部市町村支援課内

TEL 011-386-8521

FAX 011-388-2063 (業務部直通)

<http://www.library.pref.hokkaido.jp/web/relation/qulnh00000000eww.html>

(北海道立図書館>連携のページ>北海道読書推進運動協議会)

「北読進協（ほくどくしんきょう）」は、（社）読書推進運動協議会発足の翌年、昭和35年に発足した、全道の読書普及に努めることを目的とする団体です。